

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。
必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性を充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

⚠

警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この**設置説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SNC-CH160/CH260

IPELAExmor™HD

© 2010 Sony Corporation

Printed in China

4258904080

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する。

警告表示の意味

この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。

⚠

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

⚠

火災

⚠

感電

行為を禁止する記号

⊘

禁止

⊘

分解禁止

🚫

ぬれ手禁止

🚫

水ぬれ禁止

行為を指示する記号

ⓘ

指示

⚠

警告

下記の注意を守らないと、**火災や感電、落下により死亡や大けが**につながる場合があります。

⚠

火災

⚠

感電

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

ⓘ

指示

特に壁に穴を開けたり、ケーブルを固定したりするときは十分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

指定された接続ケーブルを使う

ⓘ

指示

設置説明書に記されている接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

付属のワイヤローブを利用して取りつける

ⓘ

指示

高所での作業では機器の落下により通行人等に重大な危害を与えることがあります。

指定された電源電圧で使用する

ⓘ

指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

ⓘ

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。
壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

ⓘ

指示

強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

ⓘ

指示

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。
設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

ネジはしっかりと締め付ける

ⓘ

指示

- 取り付ける場所、材質によって適切な取り付けをしてください。
- 取り付けネジとカメラヘッド固定ネジをしっかりと締めてください。

雪が直接積もらないように設置する

ⓘ

指示

積雪の重みにより、実際の重さが増す可能性があります。

人や車を避けた高さへ設置する

ⓘ

指示

低い高さへ設置すると、人員又は車輛とぶつかつて、怪我もしくは事故になる恐れがあります。

高所等の強風が予想される場所に設置しない

⊘

禁止

- 高所では地上に比べてより強い風が吹きます。
- ビル風等、場所によっては地上でも強風の吹くところがあります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所へは設置しない

⊘

禁止

金属の腐食により破壊、落下の原因になります。

可燃性ガスの発生する場所へは設置しない

⊘

禁止

本機は防爆機器ではありません。
本機の運転により爆発・火災の危険があります。

接続ケーブルを傷つけない

⊘

禁止

接続ケーブルを傷つくと、火災や感電の原因となります。

- 接続ケーブルを加工したり、傷つたりしない。
- 接続ケーブルに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 接続ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない

⊘

禁止

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

ケーブルを窓やドアにはさみ込まない

ⓘ

指示

ケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

雷が発生する時に設置・メンテナンス・点検しない

⊘

禁止

雷が発生する時に作業すると感電もしくは雷撃事故になる恐れがあります。

取っ手や足場代りとして使わない

⊘

禁止

以下のような使い方にすると、本機又は人員が墜落して、怪我になる恐れがあります。

- 本機を取っ手や足場代りにして、高所へ登る
- 本機に物を掛ける

⚠

注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺の物品に損害**を与えたりすることがあります。

分解や改造をしない

🚫

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご依頼ください。

熱器具の近くには置かない

⊘

禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、火災の原因となることがあります。

ぬれた手で接続プラグをさわらない

🚫

ぬれ手禁止

ぬれた手で接続プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

⊘

禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

指定した給電装置を使用する

ⓘ

指示

電源供給は、IEEE802.3afに準拠した装置を使用してください。指定の装置を使用しないと、火災や感電、けがなどの原因となることがあります。

接続の際は電源を切る

ⓘ

指示

電源を入れたままで接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になることがあります。

移動の際は接続ケーブルを抜く

ⓘ

指示

接続したまま移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

赤外線LEDを長時間見続けしないでください。

⊘

禁止

本製品は目には見えませんが赤外線を発光しています。赤外線の熱効果により目を傷つけることがあります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

保証書とアフターサービス

保証書
この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサーブへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

使用上のご注意

ご使用前に

- ケーブルだけを持ってカメラを持ち上げないでください。
- 開梱してから、結露などがある場合には60分程度、放置後電源を入れてください。
- 設置等の作業の前に、静電除去を行ってください。

データ・セキュリティについて

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- 本製品へのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上の本製品による認証作業は行われません。

- ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、ソニーは一切の責任を負いません。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

個人情報について

- 本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報」の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。
- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

使用・保管場所について

非常に明るい被写体(照明や太陽など)を長時間にわたって撮影しないでください。また、次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- 極端に暑いところや寒いところ(使用温度は－30℃～＋50℃)
- 暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のあるところ
- 湯煙、湿気の多い場所
- 高所等の強風が吹く場所
- 塩害や腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所

設置について

- 基板を手で直接さわらないでください。
- 天候(雨など)によってフォーカスが合わない場合は手動で調整してください。

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因になります。

輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。
- 輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

寒冷地での使用について

本機には、低温環境下においてもカメラ本体が動作するよう、ヒーターが内蔵され、内部温度が低下すると自動的に動作します。このヒーターによってレンズカバーおよび外筐に付着した雪や霜を解凍することは出来ません。設置場所を充分ご確認の上、レンズカバー前面に雪が溜まる、または吹付ける環境は避けてください。

低温環境での起動・終了について

0℃ 以下の環境で起動すると、起動直後はカメラ本体システムが動作しないことがあります。その場合、ヒーターと赤外線 LED が動作して内部温度が上昇した後に、カメラシステムが起動します。正常な画像が得られるまでに1 時間程度かかる場合があります。

お手入れについて

- レンズカバーの表面に付着したごみやほこりは、ブローで払ってください。
- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

カメラを屋外に取り付けるとき

カメラを屋外に取り付けるときは、なるべく湿度の低い環境で行うことを推奨します。

レーザービームについてのご注意

レーザービームは撮像素子に損害を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、撮像素子表面にレーザービームが照射されないよう十分注意してください。

撮像素子特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、撮像素子特有の現象で、故障ではありません。

白点

撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。これは撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン(感度)を上げたとき
- スローシャッターのとき

折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ギザギザやちらつきが見えることがあります。

付属の説明書について

設置説明書(本書)

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド(CD-ROMに収録)

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。
設置説明書にしたがってカメラを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧ください。

CD-ROMマニュアルの使いかた

付属のCD-ROMには、本機のユーザーガイド(日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語)がPDF形式で記録されています。

準備

付属のCD-ROMに収録されているガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピュータにインストールされている必要があります。

Adobe Reader 6.0J以上

